



はぐくみ

発行者：
釧路市家庭教育支援チーム
発行日：
平成 26 年 6 月 9 日 第 1 号

◆ 家庭教育講座『ほわっと』のご紹介

教育委員会の『家庭教育推進員』が保護者の皆さまが集まるさまざまな場所におうかがいして、家庭教育に関する講話や活動をおこないます。

「子育てをがんばっているみなさんに、子育ての元気パワーを送りたい！」そんな思いで講座を実施しています。

入学前から中学生の子どもがいる保護者向けのメニューを用意して、時間や内容については受講される方の状況にあわせて調整します。

「小学校入学前から中学生までの保護者じゃないとダメなの？」いえいえ、そんなことはありません。子育ての第一線を退き、子育てを見守る側になられたシニアのみなさんの集まりや、地域で子育ての大切さを学ぼうとされている町内会の集会などでも実施できますので、お気軽にお申し込みください。

申込先：教育支援課（0154-23-5189）

※ 申込書は市のホームページからダウンロードできます。

（ひの）



家庭と地域・学校をつなぐ 釧路市家庭教育支援チーム



『家庭はすべての教育の出発点』と言われています。この「家庭」において、すべての親が充実した教育をおこなうことができるよう、幼少期から発達段階に応じて、継続して支援できる体制づくりが必要とされています。

家庭教育支援チームは、福祉と教育分野の職員等が協力して、多くのニーズに応える施策をおこなうことにより、子育て・家庭教育支援の充実を図ることを目的として活動しています。

どんな活動をしているの？

▶▶ 子育てや家庭教育に関する相談に乗ったり、講座などの学習機会を提供します。また、子育て・家庭教育に関する情報を発信するなど、各家庭の子育てや教育をサポートする活動をしています。



星ましい生活習慣啓発資料の作成などもおこなっています。

どんな人たちがいるの？

▶▶ 教育委員会の家庭教育推進員や教員である指導主事、スクールソーシャルワーカーや臨床心理士のほか、福祉部局の保育士や栄養士、保健師など様々な人たちが関わっています。

（にしだて）

◆ チーム員紹介①

スクールソーシャルワーカー（SSW）

子どもたちをとりまく環境が急激に変化している中、いじめ、不登校といった様々な問題が生じています。その背景には、家庭や学校、友人、地域社会など、子どもをとりまく環境の問題が複雑にからみ合い、学校だけでは解決が難しいことも多く、様々な機関の職員が協力して対応することが求められています。

スクールソーシャルワーカー（School Social Worker）は、教育と福祉の両面について専門的な知識を持ち、様々な機関の職員と協力して、子どもとその子どものおかれた環境への働きかけをおこないます。そして子どもが、支援する人たちとより良い『つながり』を持てるように支援します。

釧路市教育委員会には、2名のSSWがいて、様々な機関の職員と協力し、問題を抱える子どもを中心に、保護者も含めた家庭の支援をおこなっています。



◆ 家庭教育通信『はぐくみ』って??

～思いをつなぎ 思いをむすび 思いをつむぐ通信～

中島みゆきさんの「糸」、その中の♪縦の糸はあなた 横の糸は私 織りなす布は いつか誰かを 暖めうるかもしれない♪というフレーズが私は好きです。

授かった命を見守り祝福する、たくさんの人たちの思いの糸が、一本一本縫い（より）合わさって一本の縦糸となり、横糸となって織りなされる子育ての世界。こんな世界で子育てをされている人の心が暖められ、ほわっ～とした気持ちになればと思い、この通信を創刊しました。

『はぐくみ』の名前は、『親が子どもを腕のなかで大切に包みこむように抱きかかえる（ハグ・Hug）姿』を思い浮かべました。家族の皆さんはもちろん、地域の皆さんも子どもたちの成長を見守り育てていく活動のお役に立てる通信にしていきたいと思います。

どうぞ、よろしくお願いします。（ひの）



◆ **こころとからだを育むために
みんなでとりくみましょう！**
☆早ね☆早おき☆朝ごはんコーナー



家庭教育推進員の

◆ **日野先生の子育てミニ講座**

第1回 身近な言葉からはじめてみませんか？



食生活の乱れは、心身のバランスの乱れとも言われています。そこで、規則正しい生活リズムを身につけるために、このコーナーでは、それぞれの季節の食べ物についてお話をしていきたいと思います。

今回は運動会シーズン！ということで、パワーの源になる野菜とくだものを紹介します。

アスパラ・いんげん・パプリカ・かぼちゃ・トマト・しいたけ・フロccoliなどは、日焼けや暑さに負けない『抗酸化作用』があって、体の細胞を守ってくれます。

🍌 **バナナ世代から、木(気)になるはなし**

バナナは、一年中温かい国でつくられているので旬はないそうです。また、古くから薬用としても効果が知られていて、人類が最初に栽培した植物だとも言われているそうです。

※ バナナの学名は「楽園の実」という意味があるそうです。

お母さん、お父さん、「最近なんだか小言ばかりになってしまって、子どもとの関係づくりに苦労するなあ〜」ということを感じることはありませんか？それはお母さんやお父さんの思いが、子どもに十分伝わっていないからかもしれません。子どもとの関係づくりの第一歩は、子どもの心に響く言葉を掛けてあげることだと思います。



「お子さんが、お母さんやお父さんから掛けられて、一番心に響く言葉はどんな言葉だと思いますか？」それは、身近にある「ありがとう」という言葉です。

★ **ありがとう！**



「ドアを開けてくれる」「新聞をとってくれる」「重いものをもってくれる」といった、日常生活での何気ない子どもの気遣いに、優しい笑顔で「ありがとう」という言葉で応えることを大切にしてみませんか。

「ありがとう」という言葉を、お子さんとの関係づくりのきっかけにしてみてもいかがでしょうか。(ひの)

🇺🇸🇯🇵 **運動会にもう1品！お弁当レシピ**

【簡単〇あげ肉団子 4人分】

■ 材料1＝

アスパラ、かぼちゃ、しいたけ

■ 材料2＝

豚ひき肉 400グラム、卵 1個、塩少々、しょうゆ大さじ1、酒小さじ2、片栗粉大さじ1、しょうが汁小さじ1

■ その他の材料

白ごま、揚げ油、ケチャップやポン酢など

＝作り方＝

- ① 材料1をみじん切りにして、材料2と一緒にボールに入れ、全部一緒に混ぜ合わせます。
- ② 粘りがでてきたら一口サイズに丸め、白ごまをまぶします。
- ③ 中温でゆっくり揚げて、中まで火が通ったら出来上がり！(ゆで卵などを中に入れて作ってもおいしいよ！)



(なかい)

◆ **施設の紹介コーナー**

第1回 釧路教育研究センター

千歳町にある釧路教育研究センターでは、教育相談員が『教育相談＝OIDE＝おいで』をおこなっています。

教育相談員は、いじめや不登校の相談や、担任の先生や学校に関する悩みの相談、家庭生活に関する相談など、教育に関するあらゆる相談に応じます。

子どもたちの様々な問題に悩みを抱えている保護者のみなさん、一人で考え込まず、まずは相談員とお話ししてみませんか？

◆ 相談日時：月～金曜の朝 10時～夕方 4時

◆ 連絡先：0154-42-3311

◆ E-mail：soudanin@kushiro.ed.jp



(にしだて)



◆ **「赤ちゃんふれあい体験」のご紹介**



教育委員会では、中学生が「命の大切さ」や「育児や子どもの成長に対する親の喜び・責任」について考えるきっかけとするため、「赤ちゃんふれあい体験」を実施しています。この事業は、毎年市内の中学校1校で実施していて、今年は鳥取西中学校の2年生を対象に、7月15日(火)、16日(水)の日程で実施します。

当日は、生後5か月から12か月前後の乳児のいるご家庭に協力をいただき、「妊娠・出産・育児」にまつわるエピソードを話してもらうなど、中学生とのふれあい体験をおこないます。

ただいま、この「赤ちゃんふれあい体験」に協力していただける「赤ちゃんとお母さん(お父さん)」と、協力親子をサポートしていただくボランティアの方を募集しております。

詳しい情報については、教育支援課までご連絡ください。

(教育支援課：0154-23-5189)



● この通信に関するお問い合わせ先
〒085-0016

釧路市錦町2-4 釧路フィッシャーマツワーフMOO4 階

釧路市教育委員会 教育支援課 教育支援担当

電話：0154-23-5189

FAX：0154-25-5999

E-mail：kyo-kyouikushien@city.kushiro.lg.jp

◆ 本号作成担当者：西館・日野・中井

● 釧路市のホームページもご覧ください

釧路市 家庭教育

検索



釧路市教育委員会では、「早寝・早起・朝ごはん」運動を奨励しています。

◆ **編集後記**

記念すべき創刊号ということで、「文字が多くならないようにね。」との課長さんの激励を背に、スタッフ一同で編集会議を重ねて完成しました。できあがった紙面を手にして、スタッフ一同でお互いをねぎらいつつも、一言「ちょっと文字が多いかな…」喜び半分、反省半分のほろ苦いデビューでした。(ひの)

